

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	04008-1	事業名	予防衛生事業	部名	健康福祉部
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造			室名	健康推進室
	基本施策	01:健康づくりの推進			財 会 計	一般会計
	施策の方向	01:保健サービスの充実			科 目	衛生費
戦略プロジェクト				項 目	保健衛生費	
					目 目	予防費

② 目的・概要	対象	
	【法に基づくもの】	感染症の罹患予防、または、重症化防止のため、予防接種法に基づく定期予防接種を実施する。
	【対象ワクチン】	≪A類≫ Hib(ヒブ)、小児用肺炎球菌、BCG、DPT、DT、4種混合(DPT-IPV)、不活化ポリオ、MR、日本脳炎、子宮頸がん予防 ≪B類≫ インフルエンザ(高齢者)

				24年度	25年度	26年度	
③ 指標	活動	① 名称	周知啓発の実施	計画値			
		補足	広報・ホームページ・ポスター掲載回数	実績値	5	11	10
		単位			回	回	回
	成果	② 名称		計画値			
		補足		実績値			
		単位					
① 補足	名称	MRワクチン接種率	計画値				
	補足	MR2期ワクチン接種率	実績値	97.5	98.9	97.5	
	単位			%	%	%	

年度計画				年度実績			
④ 事業の計画・実績					・対象者への通知・接種勧奨 広報、ホームページ、ポスターの掲示 出生届出時に予防接種予診票の配布、節目毎に対象者へ通知 ・未接種者への接種勧奨 個人通知、市関係室との連携 幼児健康診査時の予防接種状況問診 ・医療機関においての接種の実施 A類:ヒブ1,903人、小児肺炎球菌1,906人、BCG452人、DPT66人、DT337人、4種混合1,846人、不活化ポリオ55人、MR1期458人、MR2期471人、日本脳炎1,907人、子宮頸がん12人、水痘772人、成人肺炎球菌882人 B類:インフルエンザ(高齢者)6,829人		
	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	1,773	
	国庫支出金		145,853	135,081	一般職員人件費 ②	1,110	平均給与額×③
	県支出金				所要人員 ③	0.15	
	地方債				臨時職員人件費 ④	663	
	その他				受益者負担額 ⑤		
	一般財源		145,853	135,081	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額					
		前年度からの繰越額					
		総人件費		①	1,773		
	総コスト		⑥	136,854			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	平成26年10月より、水痘、成人用肺炎球菌ワクチンが定期予防接種に導入されたため、対象者及び接種医療機関への周知を行った。 また、MR2期ワクチンについては、個人通知の他に、市の関係室と連携しながら個別の接種勧奨を行い、地域の流行予防に効果があると言われる95%以上の接種率を維持することができ、感染症の罹患予防等に繋がった。	総合判定
			A 順調に進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	幼児健康診査時等の予防接種状況の問診によると、未接種者の中には予防接種自体の理解不足や誤解によって接種していない人がいるため、保護者に説明し、接種時期を逃すことがないように対応していく必要がある。 平成26年10月から定期予防接種に導入された成人用肺炎球菌ワクチンについては、年度ごとに対象者に変更があるため、市民や接種医療機関が混乱しないように周知していく必要がある。
	【改善の方向性】	保護者の予防接種についての理解不足・誤解によって接種時期を逃すことがないように、母子健康手帳交付時・赤ちゃん訪問時等の機会をとらえ啓発するとともに、幼児健診診査時の問診で個別の状況を把握し接種勧奨していくことを継続する。 平成26年10月から定期予防接種に導入された成人用肺炎球菌ワクチンについては、国の指針に沿って実施できるように、対象者及び接種医療機関への周知を図っていく。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 健康推進室長 駒谷 みどり
--------------	---------	------------------------